

熊本県立あしきた青少年の家 指定管理者 令和3年度(2021年度)
管理運営評価票

所管部課:教育庁市町村教育局社会教育課

I 施設の管理概要

指定管理者名	ひとつくりJAPANネットワーク・三勢共同体
指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日まで
施設概要	① 所在：葦北郡芦北町鶴木山 ② 施設：宿泊棟（和室・洋室）、大・中・小研修室、体育館、文化ホール、キャンプ場等 ③ 目的：本施設は、健全な青少年の育成と県民の生涯学習の振興を目的として設置された県立の青少年教育施設である。宿泊施設及び各種の体験活動のための施設・設備を活用して、利用団体による自主的な研修利用のほかに、自然や季節の特徴を活かした教育的プログラムとして企画事業を実施している。自然の中での体験活動が中心であるため、特に利用者の安全確保に留意して運営している。
指定管理料	305,712,000円（4施設（天草青年の家、菊池少年自然の家、豊野少年自然の家、あしきた青少年の家）を一括で委託、利用料金制）

II 管理運営の評価

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
研修者延べ数	37,449人	27,208人	前年度実績 18,636人
研修活動中の事故の有無	0件	0件	軽傷を除く

【点検・調査結果及び評価】

新型コロナウイルスの影響で受入数を定員の概ね半数を目安としているため、研修者延べ数はコロナ前と比べると減少しているが、前年度実績と比べると増加しているため、コロナ禍でも工夫しながら受け入れを行ったと認められる。

県では、特に施設における利用者の安全確保を重視し、指定管理者への指導を徹底しているため、期間中の事故発生が0であった点について評価できる。

2 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	業務内容	実施回数	備考
清掃	所内清掃	通年	
保安・警備	宿直業務	通年	
	ボイラー運転監視	通年	
保守点検	電気設備保守点検	年12回	専門業者に委託
	エレベーター設備点検	年12回	同上
	空調設備点検	年4回	同上
	ヒートポンプチラーユニット点検	年2回	同上
	吸収式冷温水機点検	年2回	同上
	監視カメラ保守点検	月1回	同上
	浄化槽保守点検	年24回	同上
	浄化槽清掃	年1回	同上
	自家発電設備点検	年2回	同上
	消防設備保守点検	年2回	同上
	防火対象物点検	年1回	同上
	衛生設備点検(温水ヒーター)	年2回	同上
	衛生設備点検(その他)	年3回	同上
	自動ドア保守点検	年3回	同上
	移動式観覧席点検・整備	年1回	同上
	貯水槽保守点検	年12回	同上
	貯水槽清掃	年1回	同上
	貯湯タンク洗浄点検	年1回	同上
	害虫駆除	年1回	同上
	厨房ダクト清掃	年1回	同上
	ボイラー排ガス測定	年1回	同上
	排煙ファン法定点検	年1回	
	水質検査(残留塩素)	週1回	
	水質検査(簡易水道)	年1回	専門業者に委託
	水質検査(浴槽)	年1回	同上
	浄化槽法定点検	年1回	同上
	地下タンク点検	週1回	同上
	地下タンク保守点検	年1回	同上
	空気環境測定	年6回	
	建築設備定期点検	年1回	
<p>【点検・調査結果及び評価】 施設設備の清掃、保安・警備および点検等については仕様書どおり専門業者が実施、頻度・内容ともに水準を満たしており、良好に管理されている。</p>			

② 運営事業実績

【主な事業・イベント】

事業・イベント名	開催時期	参加者数	趣旨・内容
集団宿泊教室指導者セミナー (全3回)	5/7 7/30 8/23	46人 39人 43人	施設を利用予定の集団宿泊教室担当者に、研修の意義や効果的な利用方法について習得してもらう。 また、体験活動における指導者の安全管理意識及び指導技術の向上を図り、充実した集団宿泊教室を実施してもらえるようにする。
海で遊ぼう	7/22	17人	海辺の活動における正しい知識や危険への対処法を身に付けるとともに、海の美しさや楽しさを体感し、自然を慈しむ心を育てる。
みんなの家キャンプ ～芦北の海はアトリエ～	8/10～8/15	11人	(1) 集団生活や野外生活をとおして、自分で生活を作り上げる自主性などの社会で生き抜く力を伸ばす。 (2) 海辺の環境資源を生かしたクラフト制作をとおして、自然環境の恵みとつながりを大切に、多様性を尊重する心と感性を引き出す。 (3) 芦北の豊かな自然に浸っての体験活動をとおして、自然との親和性を高めるとともに、自然と積極的に関わり持続的に共生していく技能と心情を育てる。
渚の親子キャンプ	10/23～24	16人	キャンプ活動をとおして、家族・参加者同士の親睦を深める。また、キャンプのスキルや楽しさを知るとともに、自然体験活動の重要性を知る機会とする。
第10回あしきたフォトコンテスト	8/1～2/28	84人	地域の新たな魅力を発見し、発信していくとともに、参加者や地域の方との交流促進を図る。
【点検・調査結果及び評価】 R3年度はR2年度比較し、事業数や参加者数に変化はなかったが、体験活動の機会を提供するため、事業が中止にならないよう、「家族単位」、「定員を従来の半数」で計画をしているため、やむを得ない。 また、申込方法を電話だけでなく、メール等を活用したことに関しては評価できる。			

3 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
本館	開館日数	348 日	288 日	120.8%
	宿泊可能日数	335 日	276 日	121.4%
	利用日数	213 日	128 日	166.4%
	利用率	61.2%	44.4%	137.7%
	利用者実数	12,579 人	8,217 人	153.1%
	利用者延べ数	23,906 人	14,900 人	160.4%
キャンプ場	開館日数	348 日	288 日	120.8%
	宿泊可能日数	335 日	276 日	121.4%
	利用日数	29 日	10 日	290.0%
	利用率	8.3%	3.5%	239.0%
	利用者実数	171 人	58 人	294.8%
	利用者延べ数	411 人	135 人	304.4%
出前講座等	利用者実数	2,175 人	2,796 人	77.8%
<p>【点検・調査結果及び評価】</p> <p>R2 年度は新型コロナウイルスの影響で利用者が大幅に減っていたことから、R3 年度は全体的に大幅な増となっている。利用者が増加した中で、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしっかり行い受け入れを行ったことは評価できる。</p> <p>出前講座については、地元の保育園や小学校の社会体育クラブに対し指導を提供することができたが、昨年度と比較し、利用者数が減っているため、年間を通じた情報発信行等々の広報活動を行っていく必要がある。</p>				

4 管理経費の収支状況

① 収入			
項目	内訳	金額 (円)	
利用料金収入	本館	一般 1,376 人、高校生以下 9,511 人、就学前の者 133 人	5,521,980
	キャンプ場	一般 101 人、高校生以下 98 人、就学前の者 25 人	42,120
	宿泊を伴わない利用	一般 545 人、高校生以下 2,232 人、就学前の者 45 人	193,350
	文化ホール	43 時間	67,510
	マリン活動船艇	9,221 人	461,050
指定管理料	指定管理者による本施設への振り分け	107,608,000	
企画事業等収入	7 事業	417,070	
その他活動収入	出前講座 40 団体	76,580	
プログラム活動料金		791,630	
食事代		24,154,620	
シーツ等クリーニング代		1,646,790	
雑収入		235,774	
合計		141,216,474	
	収入未済額	0	
	うち利用料金収入分	—	

② 支出		
項目	内訳	金額 (円)
人件費		63,742,415
運営管理費	旅費、管理費、活動プログラム費等	3,499,539
維持管理費	光熱水費、業務委託費、施設修繕費	65,038,776
企画事業費		344,953
合計		132,625,683
【点検・調査結果及び評価】		
利用料金収入については適正に収納され、指定管理料と併せて施設管理運営に必要な経費に適切に使用されている。		

5 利用者調査結果

調査実施 内容	調査年月日	令和3年4月1日～令和4年3月31日											
	調査方法	全ての利用者団体にアンケート調査を実施											
	調査対象数	223 団体											
調査結果	調査分野	回答内容											
		非常によい		よい		普通		あまりよくない		悪い		無回答	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	集団生活を学ぶ場	203	91.0	20	9.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	活動内容	169	75.8	22	9.9	3	1.3	0	0	0	0	29	13.0
	職員の受入れ対応	197	88.3	22	9.9	2	0.9	0	0	0	0	2	0.9
	職員の指導・助言	192	86.1	25	11.2	1	0.4	0	0	0	0	5	2.2
	食堂スタッフの対応	146	65.5	29	13.0	2	0.9	0	0	0	0	46	20.6
	食事の質	101	45.3	57	25.6	25	11.2	2	0.9	3	1.3	35	15.7
	食事の量	101	45.3	62	27.8	20	9.0	3	1.3	0	0	37	16.6
	屋内の施設・環境	153	68.6	44	19.7	11	4.9	2	0.9	0	0	13	5.8
	屋外の施設・環境	163	73.1	40	17.9	3	1.3	0	0	0	0	17	7.6
	また利用したいか	ぜひ				機会があれば				利用しない		無回答	
		206	92.4			11	4.9			0	0	6	2.7
利用者からの意見等													
【点検・調査結果及び評価】		利用者アンケートの評価結果は概ね良好で、「非常に良い」、「良い」の評価については、全ての指導面の項目で9割を超えている点については評価できる。											

6 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
特記事項なし	
【点検・調査結果及び評価】	

7 昨年度の評価で、改善を指摘された事項に対する対応

指摘事項	改善内容・結果
<p>新型コロナウイルス対応への継続的な取り組みを行うこと。</p>	<p>受け入れ可能人数や、各種活動プログラムの人数については定員の概ね半数程度を継続しながら、利用期間中の感染症対策についても確実にできるよう努めた。</p> <p>マリン活動では、1艇あたりの乗船人数減少により出艇数が増加したが、2交代での実施をするなど、希望された方々の活動実施が叶うよう工夫した。</p> <p>また、企画事業では新型コロナウイルス対応の感染拡大状況による中止になりにくい、家族単位での募集形態を中心に計画をし、結果として前年度に比べて中止の事業が減少した。</p> <p>施設ホームページ内の感染症対策についてのページを充実させ、団体引率者にも事前に理解を深めていただきやすいよう取り組んだ。</p>
<p>予防保全の視点も踏まえた施設管理を行うこと。</p>	<p>大規模改修工事により空調・給湯の熱源設備について更新され、大きく改善が見られたが、細部において経年による痛みの見られる部分もある。</p> <p>各設備・備品において使用法やメンテナンスについて職員の知識や技能を深めること、また必要に応じて日頃から専門業者による定期的なメンテナンスを行うなどして、トラブルが発生してからではなく、発生せず済むよう、施設・設備の管理に努めた。</p>
<p>【点検・調査結果及び評価】</p> <p>新型コロナウイルスの対応については、日常的な感染症対策に加え、受け入れ可能人数や、各種プログラムの人数制限のために、交代制で事業を実施するなど、工夫しながら利用者の活動を実施できるよう取り組んだ点について評価できる。</p> <p>予防保全の視点も踏まえた施設管理については、細部のメンテナンスを職員、専門業者で定期的に行い、トラブルが発生しないよう努めた点について評価できる。</p>	

8 その他

特記事項なし